

# Sample

公認心理師試験 出題基準(2018~2019出題傾向早見表)

大項目	中項目	2018年(平成30年)版 小項目(キーワードの例)	2018/9/9		2018/12/16		2019年(平成31年)版 小項目(キーワードの例)	2019/8/4	
			知識	事例	知識	事例		知識	事例
1 公認心理師としての職責の自覚	(1) 公認心理師の役割	公認心理師法	○○○		○○	●	公認心理師法	○○○○	●
		公認心理師の定義	○				公認心理師の定義	○	
	(2) 公認心理師の法的義務及び倫理	多職種連携、地域連携	○			●			
		信用失墜行為の禁止、秘密保持義務、関係者等との連携等、資質向上の義務	○○○○	●●	○×7		信用失墜行為の禁止、秘密保持義務、関係者等との連携等、資質向上の義務	○×6	●
		倫理的ジレンマ			○		倫理的ジレンマ		
	(3) 心理に関する支援を要する者(以下「要支援者」という。)等の安全の確保と要支援者の視点	多重関係	○		○		多重関係		
		リスクアセスメント					リスクアセスメント		
		危機介入					危機介入		
	(4) 情報の適切な取扱い	自殺の予防				●●●	自殺の予防	○○○	
		秘密保持義務、個人情報保護法関連法、専門家間の情報共有、業務に関する記録の適切な保管、インフォームド・コンセント、プライバシー保護	○○○	●	○○	●●●	秘密保持義務、個人情報保護法関連法、専門家間の情報共有、業務に関する記録の適切な保管、インフォームド・コンセント、プライバシー保護	○○○	●
		心理検査		●●			心理検査		
	(5) 保健医療、福祉、教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務	心理療法					心理療法		
		チーム医療			○○		チーム医療		●
		虐待への対応			○		虐待への対応	○	
	2 問題解決能力と生涯学習	(1) 自己課題発見と解決能力	スクールカウンセリング				スクールカウンセリング	○	●●
心理職の成長モデル						心理職の成長モデル	○		
3 多職種連携・地域連携	(2) 生涯学習への準備	スーパービジョン	○		○	スーパービジョン	○		
		保健医療、福祉、介護、教育との連携	○			保健医療、福祉、介護、教育との連携	○	●	
		家族との連携				●	家族との連携		
		自己責任と自分の限界 支援に関わる専門職と組織				自己責任と自分の限界 支援に関わる専門職と組織	○		
		構成主義	○		○		要泰主義、ゲシュタルト心理学、精神分析学、行動主	○	